



eS4

エスフォー
EUROMOTIVE MAGAZINE

71

2017 NOVEMBER

刺激的でセンス溢れる
ユーロスタイルを提案します

[TOP ISSUE]

Advanced SUV with Forged Wheel 進化したSUVは 鍛造ホイールを履きこなす!

BMW X5 / AUDI SQ5 / BMW X5 M / MERCEDES-AMG GLS63
JEEP RENEGADE / MERCEDES-BENZ G350d

BMW X5

今が狙い目!!
ちょいフルユーロ

Affordable Euro cars for first buyers

E90 BMW M3 / E92 BMW 335i
C6 AUDI A6 AVANT
W212 MERCEDES-BENZ E550
8J AUDI TT / VW GOLF V / VW JETTA V

STANCENATION JAPAN AWARD CAR

世界に向けて発信するニッポンのユーロモディファイ

The Most Exciting Euro Events

世界最大級のユーロイベントスペシャル

WATERFEST 23 from USA
BMW SYNDIKAT ASPHALTFIEBER 2017 from Germany
STANCENATION JAPAN G EDITION 2017 from NAGASAKI & OSAKA

HYPERFORGED

For The Ultimate Performance and Superior Style

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.

Nothing is compromised in the making of these highquality wheels and it shows.

Travel in style with HYPERFORGED.



HYPERFORGED HF-D1C Disk finish:Brushed AnodizedBlack Rim finish:Anodized Black (Gloss)
F:9.5×21 SemiConcave R:12.5×22 DeepConcave Conti Sport Contact 6 F:255/30/21 R:335/25/22 Maserati GranTurismo

Special thanks : **bond shop TOKYO** www.hosokawa.co.jp

►DiC concave
NEW



19" 20" 21" 22" ► The RIM:Reverse

►LC5 concave



19" 20" 21" 22" ► The RIM:Reverse

►LC5 Centerlock



19" 20" 21" 22" ► The RIM:Reverse

►C5.2 concave



20" 21" 22" ► The RIM:Reverse

►C7 concave



19" 20" 21" 22" 24" ► The RIM:Reverse
21" ► The RIM:Step

►C10 concave



19" 20" 21" 22" ► The RIM:Reverse
21" ► The RIM:Step

►24S



19" 20" ► The RIM:Reverse
20" 21" ► The RIM:Step

►27S



19" 20" ► The RIM:Reverse
20" 21" ► The RIM:Step

►25S



19" 20" ► The RIM:Reverse
20" 21" ► The RIM:Step

►105R



19" 20" 22" ► The RIM:Reverse
21" ► The RIM:Step

►109R



19" 20" ► The RIM:Reverse
21" ► The RIM:Step

HYPERFORGED

www.hyperfordwheels.com

TEL.072-256-6664

FAX.072-256-6444





ハイパーフォージドHF-C7を東海ビレットにてキャンディレッド塗装。ユニバーサルエアの神速エアサスで接地させた。バンパー周辺のダクトにも注目!!



01 大膽な開口デザインとシャープな可動を導くリップスポイラーで異色を引き締める。マットホワイトのラッピングやフロントガラスの保護フィルムなどで差別化を図る。02 エッジの効いた大型ステップもワンオフ。接地スタイルを強調するための異色塗装として有効。03 エキゾチックカラーらしい赤を顔を出すのにぴったりなリアウィング。こちらはLBパフォーマンス製で、ファレンオートカラーズとのワンオフボディパーツとの相性は抜群。



シンプルでタイムリーなデザインを追求した結果、フグッティのようになりアビュを博した三宮サン。ムルシエラゴ。パワークラフト製マフラーの存在も感じ。

STANCENATION JAPAN G EDITION 2017 OSAKA

SPECIFICATIONS LAMBORGHINI MURCIELAGO LP620 2004
WHEEL HYPER FORGED HF-C7 F:19x8.5J R20x11.5J Finish:OKA BILLET Candy Red Paint
TIRE NITTO INVO F235/35R19 R345/25R20
SUSPENSION Universal Air One-Off Air Suspension
EXHAUST Power Carb One-Off Exhaust system
EXTERIOR FARRHEN AUTO COLORS One-off Front Bumper Spoiler, One-off Front Under Spoiler, One-off Side Skirt, Rear Bumper Extension, Rear Diffuser customizs, Liberty Walk LB PERFORMANCE GT Wing LAMBORGHINI OE LP640 Tail Lamp, S & Company Wrapping & Protection Films
INTERIOR 9010 design Reupholstery By Red Alcantara & White leather Door, Dashboard, Console, Seat, Steering, Roof

みごとに再生!ここに復活だ
元祖!エアサスで着地仕様としたランボ

LAMBORGHINI MURCIELAGO LP620

OWNER SHOU SANMIYA (三宮 周サン)
CALL S & Company (エスアンドカンパニー) 06-6002-0003 www.s-company.jp
FARRHEN AUTO COLORS (ファレンオートカラーズ) 072-063-0062 www.farhen.com
9010 design (クワイオデザイン) 06-7500-34245 www.9010design.com
PHOTO KENJI SEBABA (伊藤 健太) **TEXT** SATOSHI HORIGUCHI (堀口 剛)

ムルシエラゴ LP620 をカスタマイズする。最初に思い浮かぶのは、世界的な人気を誇るパーフェン仕様だろう。だが、三宮サンはあえて最初アレンジに背を向けて、自分らしさを投影することにした。実際のコーディネートを担当したのは、エスアンドカンパニーとファレンオートカラーズ、ユニバーサルエア。そして9010デザイン。名うての各店を巡ってはアイデアを詰めてアドバイスを求め、ディテールを煮詰めて磨き、ついにはオンラインワンの一台へと昇華させたのだ。実は三宮サンがこのスタイリングに挑戦したのは4年前。当時としてはあまりにも先進的だった「着地スタイル」にはエキゾチックカーシーンではまだ珍しかったエアサスを用いつつ、ワンオフエアロとインテリアの張り替えにて、三宮流ムルシエラゴの在り方を示していた。素性の良い純正デザインを破壊するようにリアバンパーを大型化、フロントバンパーは様々なブランドの意匠を参照しつつハイブリッド、ウインターカーにあわせてサイドフィンを設けるなど、個性的なアレンジが息づく。また、

そんな前後を結ぶサイドステップも着地スタイルを強調するためにロングポケットをともなう機動戦士騎アプローチで。ホイールは東海ビレットにてキャンディレッド仕上げ。走行音を気兼ねなく演奏するためにフロントガラスやバンパーにプロテクションフィルムを貼り、ボンネットの一部にはマットホワイトのフィルムをプラスしてさらなる個性化を追求。そして最後にインテリアを真紅×純白で張り替えた。その印象はまさしく日章旗。飾らしげなジャパンアイデンティティ。聞けば、メンテナンスにも相当な時間と費用を掛けたりしく、その分だけ愛着も深くなりもはや手放す気持ちもなくなったとか。すこしハナシがそれるようだが、この着地スタイルを実現するために、ユニバーサルエアの故下田社長には精進込めて開発に取り組みでお願い。と三宮サンは感謝の意を表す。プロフェッショナル中のプロフェッショナルが、それぞれの得意分野で精力を傾け、素敵なコラボを生み出して誕生した特別なムルシエラゴがここに。



オーナーは父親だが、息子さんで代役で登場。昔々BMWを酷く愛用したカスタマイズフリークであり、近い将来にeS4に挑戦されることを夢見ている。親子の関わりが今から感じ。



04 外装に呼応するジャパンカラースタイルで張り替えられたインテリア。ステアリングやメーターフードなど、細かい部分にも変更が加えられている。05 アルカンタラと本革でハーニッキングが施されたシート及び扉板。ランボルギーニがもつアバンギャルドな雰囲気も強調する要素といえる。06 サイドミラーはエスカンによるラッピング。ムーフともどもステッチ仕上げの高級感を演出。